# 令和2年第1回臨時会

予算特別委員会福祉環境分科会提出資料

—— 補正予算 ——

令和2年7月21日

健 康 福 祉 部

# 目 次

## ◎ 補正予算関係

1	(新)セーフティネット広報強化事業	(地域·家庭福祉課)	 1
2	(新) ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業	(地域·家庭福祉課)	 2
3	次世代育成支援対策施設整備事業	(地域·家庭福祉課)	 3
4	地域介護福祉施設等整備事業	(長寿社会課)	 4
5	介護保険サービス充実強化推進事業	(長寿社会課)	 5
6	介護人材確保対策事業	(長寿社会課)	 7
7	障害者総合支援法等推進事業	(障害福祉課)	 8
8	(新) 多機能型簡易居室設置補助事業	(障害福祉課)	 1 0
9	妊娠・出産への健康づくり支援事業	(保健・疾病対策課)	 1 1
10	感染症患者入院治療費	(保健・疾病対策課)	 1 2
11	新興感染症対策事業	(保健・疾病対策課)	 1 4
12	災害医療体制整備事業	(医務薬事課)	 1 7

地域・家庭福祉課

事 業 名	内	容
<ul><li>新セーフティネット 広報強化事業</li><li>10,803千円</li></ul>	1 事業目的 新型コロナウイルス感染症の影 などの事情から経済的に困難を抱 制度のより一層の周知を図るため	える世帯に対し、給付金等
(	2 実施主体 県	
	<ul><li>3 事業内容</li><li>(1)新聞広告の掲載</li><li>7紙に8月から令和3年3 掲載</li></ul>	8, 841千円 月まで月1回ずつ、計8回
	(2) テレビCMの放映 ・民放3社で計80回程度放	1, 370千円 送予定
	(3) チラシの作成 ・作成部数 60,000枚 ・配布等先 民生委員、市町	
	(4) 県広報紙「あきたびじょん」 ・9、10月号に1頁掲載	への掲載 380千円
	4 広報内容 緊急小口資金、総合支援資金 付金、ひとり親世帯臨時特別給	
	※このほか、県公式TwitterやFac ト「秋田県ー新型コロナウイルス を活用するほか、市町村へ周知	ス対策パーソナルサポート」

地域·家庭福祉課

					地域 多庭無性味
事業	呂		内		容
⑦ひとり親世帯別給付金給付事:	業	新型コロナウイ	担の増加	旧や収入の減少	<る、低所得のひとり >に対する支援を行う
<b>国 86</b> , 0	0 3 3 2	実施主体  県	:(町村乡	<del>}</del> )	
	3	負担割合 匤	10/	1 0	
	4	事業内容			
	1	基本給付		追	加 給 付
	以下、①	~ ③に該当する者	_	左記、基本約	合付対象の①または
	(1) A 111 A	左。日八旧辛甘羊	エルの	@1- =+ \1/ <del>-+</del> 7	**** ****

	基 本 給 付	追 加 給 付
	以下、①~③に該当する者	左記、基本給付対象の①または
	①令和2年6月分児童扶養手当の	②に該当する者のうち、新型コ
	支給を受けている者	ロナウイルス感染症の影響を受
	②公的年金給付等を受けているこ	けて家計が急変し、収入が大き
	とにより児童扶養手当の支給を	く減少した者
支給対象	受けていない者で、平成30年	
	の収入が児童扶養手当の対象と	
	なる方と同水準の者	
	③新型コロナウイルス感染症の影	
	響を受けて家計が急変し、直近	
	の収入が児童扶養手当の対象と	
	なる方と同水準に下がった者	
給付額	1世帯5万円	1世帯5万円
	第2子以降1人につき3万円	
対象者数	約750世帯	約650世帯
	※第2子以降 約400人	

# 5 事業費(1)給付金 83,420千円(2)事務費 2,615千円会計年度任用職員報酬、システム改修ほか

地域・家庭福祉課

事 業 名	内	容
次世代育成支援対策施設整備事業(児童体制確保支援事業) 9,942千円 9,195 747	母子生活支援施設、婦人 ・購入品目 マスク、アルコール消毒薬 使い捨てエプロン、フェイ (2)	ボート は で で で で で で で で で で で で で で で で で で

長 寿 社 会 課

事 業 名	内	容
事業名 地域介護福祉施設等整備事業 291,333千円 国174,693 一116,640	1 事業目的 高齢者施設における新型二 防止のため、居室に陰にに陰い る。また、介護施設等によう、 に機動的に対応できるが するとともに、配布できるが 2 実施主体 入所系の介護施設等の設置 3 事業内容 (1) 郷介護施設等における領 ・対象施設 特別養医 ・対象施設 2 7施設数 ・対象施設数	コロナウイルス感染拡大すると この感染がする。 このでは、対象・ででは、対象・ででは、対象・ででは、対象・でででは、対象・ででである。 に対する。 に対する。 に対する。 に対する。 に対する。 に対する。 に対する。 に対する。 に対する。 に対する。 に対する。 に変し、介は、をして、の設する。 に変し、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、

長 寿 社 会 課

事 業 名	内	容
介護保険サービス充実 強化推進事業 2,859,781千円	1 事業目的 介護サービス事業者が必要な るよう、新型コロナウイルス感 総合的に支援する。	サービスを継続して提供でき 染症対策に取り組む事業者を
(3 2, 8 5 9, 7 8 1)	2 実施主体 県、事業者	
	の対応力と医療機関等との連 ①出前形式でのワークショ ・回 数 32回(予定 ・対 象 入所系高 ・対 容 感染症発生時 ②新型コロナウイルス感染 ・回 数 3回(県北、 ・対 象 入所系の福祉 ・内 容 感染症の基本 ③施設内感染発生時の対応	6,633千円 イルス感染症が発生した場合 携体制の強化を図る。 ップの開催(県医師会に委託)) 施設 の対応(グループワーク)等 症対策説明会の開催 県央、県南で各1回) 施設の職員 と発生時の対応、行政説明 にかかる相談窓口の設置 場合の対応にかかる福祉施設
	を講ずる場合にかかり増しと ・補 助 対 象 介護サー ・補 助 率 国10/ ・補 助 上 限 事業所等	2,099,885千円 型コロナウイルス感染症対策 なる経費に対して助成する。 ビス事業所・施設等 10 の種別毎に設定 円、特養38千円/定員等 00事業所

(3) 劉介護サービス再開に向けた支援事業

733.115千円

①在宅サービス事業所による利用者への再開支援への補助 308,107千円

新型コロナウイルス感染症の影響により、1か月以上サービスの利用を休止している利用者に対し、本人の健康状態や要望等を踏まえ、サービスの利用再開に向けて必要な調整等を行った場合に助成する。

- ・補助対象 在宅サービス事業所
- •補助率 国10/10
- ・補 助 額 1,500~6,000円/利用者 (利用者への連絡方法等により異なる)
- ②在宅サービス事業所における環境整備への補助 4 2 5, 0 0 8 千円 新型コロナウイルス感染症対策として、「3 密」を避け
- るための環境整備に係る経費を助成する。 ・補助対象 在宅サービス事業所
  - •補 助 率 国10/10
  - ・補 助 上 限 1事業所当たり200千円
  - 対象事業所数 約2,100事業所

#### 【補助対象経費の例】

飛沫防止パネル、長机、換気設備 等

(4) 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金事務費 20,148千円

介護サービス事業所等感染症対策支援事業の補助金申請 受付、支払の事務委託に要する経費等

長 寿 社 会 課

### 事 業 名 内 容 介護人材確保対策事業 1 事業目的 介護サービス事業所・施設等で新型コロナウイルスの感染 係るコーディネート機 者が発生した場合などに、当該事業所・施設等や事業者単体 での対応が困難になることが想定されることから、感染者が 能確保事業) 発生した事業所・施設等に対する支援を実施するための体制 5,223千円 を整備する。 5,223) 2 実施主体 県 3 事業内容 緊急応援コーディネーター(仮称)を配置し、応援職員を 派遣可能な介護サービス事業所・施設等を事前登録するとと もに、緊急時には、感染者が発生した事業所・施設等への応 援に係る連絡・調整を行う。 · 委託先 (福) 秋田県社会福祉協議会 実施スキーム 同一事業者 派遣依頼 感染施設等 県补協 同一事業者内職員派遣 別の介護施設等 派遣依頼 利用者受入等 職員派遣 他の事業者が運営する応援元介護施設等 【対象となる事業所・施設等】 特別養護老人ホーム (地域密着型含む)、老人保健施設、 介護医療院、認知症グループホーム、養護老人ホーム、 軽費老人ホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者 向け住宅等 全ての介護サービス事業所

障害福祉課

事 業 名	内	容
障害者総合支援法等推 進事業 476,490千円	ビス等事業所を支援し、障	症対策に取り組む障害福祉サー 害者の日常生活の安定を図る。
(B) 476, 490)	た就労継続支援事業所る固定経費等を助成す。 ・補 助 対 象 減 (生産活動収入が た月があること 期比で30%以 ・補 助 率 国	援事業 感染症の影響により減収となっ に対して、生産活動に必要とな
	・補助事業 (2) 障害福祉サービス (2) 障害福祉サービス (2) 障害福祉サービス (2) ででででででででででででででででででででででででででででででででででで	の事業所 衛生管理体制確保支援等事業 430,490千円 施設・事業所における感染症 389,074千円 事業所の感染症対策に係る費 書福祉サーの 業所のを決定 10/10 業所のを表す 10/10 業所のものでは、10/10 第一では、10/10 10

- - ・応援職員派遣体制整備 5,223千円 障害者支援施設等において、感染症が発生した際、 応援職員を派遣する体制を整備する。
  - ・出前形式でのワークショップの開催

875千円

回数 8回(予定)

対象 障害者支援施設等の職員

内容 感染症発症時の対応 (グループワーク等)

- ④ 新型コロナウイルス緊急包括支援交付金事務費 7,750千円 感染症対策徹底支援事業等の補助金申請受付、手 続相談、支払い等の事務委託など
- (3) 障害福祉サービス確保支援事業 21,000千円 ① 金宅サービス事業所による利用者への再開支援 事業 1,000千円 新型コロナウイルス感染症の影響で、1か月以上サ ービスの利用を休止した利用者に対し、本人の健康状 態や要望等を踏まえ、サービスを再開するための支援
  - ・補助対象 障害福祉サービス等事業所
  - •補助率 国10/10

に係る経費を助成する。

- ・補助額 1,500~2,500円/利用者 (事業所種別毎に設定)
- ② 新在宅サービス事業所の感染症対策徹底に向けた 環境整備助成事業 20,000千円 新型コロナウイルス感染症対策として、「3密」を 避けるための環境整備に係る経費を助成する。
- ・補 助 対 象 障害福祉サービス等事業所
- •補 助 率 国10/10
- ・補 助 上 限 1事業所当たり200千円
- ・補助事業所数 100事業所

#### 【補助対象経費の例】

飛沫防止パネル、長机、換気設備 等

障害福祉課

事 業 名	ľ	<b>첫</b>	容
		ウイルス感染症対策とし 量経費を補助する。	,て設置する多機能型
30,000千円	2 実施主体	事業者	
30,000	や、衛生用品の 室の設置に要す ・補助対象 ・補助率	ウイルス感染症患者等が の保管等に柔軟に利用で る経費を補助する。 障害者支援施設、障害 活援助事業所 立訓練事業所 国10/10 1事業所当たり3,0	きる多機能型簡易居 引見入所施設、共同生 、所事業所、宿泊型自

保健·疾病対策課

事 業 名	内	容
妊娠・出産への健康づくり支援事業 (安心できる出産支援 事業)	1 事業目的 妊婦と生まれてくる子どもの る妊婦等を対象としたPCR検 い支援を行う。	
77,414千円	2 実施主体 県	
<ul><li>(■ 50,360</li><li>○ 27,054</li></ul>	新型コロナウイルスに感染が訪問や電話等で寄り添い支持 ・対 象 者 新型コロナウ ・対象経費 リーフレットを に対する手数を	860千円 した妊産婦に対し、保健師等 援を行う経費
	ための経費 (2) 不安を抱える妊婦への分娩 安心して出産できる環境を登等を対象としたPCR検査等を対象としたPCR検査等を対象とした900歳を含む場で、対象者 里帰りを含む場で、	76,554千円 整備するため、希望する妊婦 を民間検査機関へ委託する経 県内で出産する妊婦等
	※(2)については、国の第2名 健衛生費補助金(母子保健医療 に伴う組替補正。	

保健・疾病対策課

		<b>从位 次内对朱</b> 林
事 業 名	内	容
感染症患者入院治療費 (感染症指定医療機関 等運営費補助金)		者等の入院治療体制を整備す
2, 169, 508千円	2 実施主体 県	
□ 2, 241, 449     □ △71, 941		療機関に対し、空床期間の診
	(1)重点医療機関	円× 24床×120日
	(2) 一般医療機関 ・ICU 97,00 ・重症・中等症 41,00 ・軽症・無症状 16,00	0円×20床×365日
	<ul><li>※(2)については、今回、国 緊急包括支援事業(国10/ 感染症予防体制整備事業(国 882千円については減額する</li></ul>	10)で計上するため、既に 1/2)で計上済みの143,
	〇重点医療機関 中等症以上の新型コロナウイルで受け入れる医療機関で県が持 〇一般医療機関 重点医療機関以外で、新型コロ を受け入れる医療機関	指定するもの

- ○ICU (Intensive Care Unit) 集中治療室 呼吸、循環、代謝その他の重篤な急性機能不全の患者を 24時間体制で管理し、より効果的な治療を施すことを 目的とした病床
- 〇HCU(High Care Unit) 準集中治療室 緊急入院となった患者やICUなど超急性期を脱したも のの一般病棟では治療が難しい患者を受け入れる、IC Uと一般病棟の中間に位置付けされた病床
- 〇重症

〇軽症

ICU等での治療を必要とする状態または人工呼吸器や体外式膜型人工肺(ECMO)の装着が必要な状態

○中等症呼吸不全を有し酸素投与を必要とする状態

発熱や咳といった症状が軽微で、肺炎の画像所見が認め られない状態

保健・疾病対策課

		水匠 人内对朱矾
事 業 名	内	容
新興感染症対策事業 3,522,774千円	1 事業目的 新型コロナウイルス感染者の増加 等の強化を図る。	口に備え、必要な医療体制
□ 3, 498, 862     □ 23, 912	2 実施主体 県、市町村、医療機	<b>獎関等</b>
20, 312)	<ul><li>3 事業内容</li><li>(1)検査体制整備事業</li><li>健康環境センターにおいて、検する。</li><li>・機器 リアルタイムPCR製</li></ul>	
	(2)新型コロナウイルス感染症対策	竞事業 3,382,584千円
	①	設備整備事業 13,608千円
	院内感染防止に必要な情報を 看板や電光掲示板等の設置に要す ・積 算 1,512千円(上 ・補助率 国10/10	提供するため、多言語の する経費に対し助成する。
	②新型コロナウイルス感染症患者 3	者入院医療機関整備事業 , 2 1 6, 6 0 0 千円
	感染症患者の入院に対応する <i>†</i> 染拡大防止に要する経費に対し	
	· 劉重点医療機関等設備整備 対象設備 超音波画像診断場	
	補 助 率 国10/10 - 入院医療機関設備整備(16 対象設備 人工呼吸器、簡別	
	対象設備 スエザ級船、間 補 助 率 国10/10 ・	
	めの救急・周産期・小児医療	
	a )支援金 補助対象 感染症患者る	を受け入れる救急・周産
		療機関における感染拡大

補助率 国10/10 限度額 99床以下 2,000万円 100床以上 3,000万円 100床ごとに1,000万円加算 患者入院受入れ1,000万円加算

※6月追加補正に計上済みの感染拡大防止等支援 事業と重複して補助は受けられない。

#### b)設備整備

対象設備 救急診療に要する備品、保育器等補 助 率 国10/10

- ④ 新型コロナウイルスに感染した医師等にかわり診療等を行う医師等派遣体制の確保事業

5. 436千円

医療機関の診療等に支障が生じた場合に、他の医療機関等の医師等の派遣に要する経費を助成する。

- •補助対象 派遣元医療機関等
- •補助率 国10/10
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症の影響に対応した医療機関の地域医療支援体制構築事業 2,175千円感染症患者増加により厳しい診療状況となった場合、他の医療機関が医師等を派遣する経費を助成する。
  - •補助対象 派遣元医療機関
  - •補助率 国10/10
- ⑥帰国者・接触者相談センター設置事業等

143,973千円

9月末まで計上している「あきた帰国者・接触者相談センター」について、令和3年3月末までの期間延長に要する経費等

(3) 民間検査機関検査体制整備事業 15,000千円 既に計上済みの設備4台分について、新型コロナウイル ス感染症緊急包括支援事業2次補正分を活用し、補助率を 1/2から10/10に引き上げるための経費 (4) 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業

6,250千円

市町村が実施する新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金対象事業に要する経費を助成する。

- •補助対象 秋田市
- •補助率 国10/10
- (5) 新型コロナウイルス感染者対応医療従事者等支援事業 90.851千円
  - ①医療スタッフ安心支援事業 86,544千円 帰国者・接触者外来及び入院医療機関で感染症患者に直接対応する医療従事者等を対象としたPCR検査に要する経費を助成する。
    - •補助対象 感染症指定医療機関等
    - •補助上限 16,000円/回
    - •補助率県10/10
  - ②医療従事者等宿泊支援事業 4,307千円 感染症患者に直接対応する医療従事者等の宿泊施設確 保に要する経費
    - •補助対象 感染症指定医療機関等
    - ·補助上限 5,900円/泊
    - •補助率 国10/10

濃厚接触者等の健康管理や相談業務を行うフォローアップセンターを設置する。

医 務 薬 事 課

事業名 内 容  災害医療体制整備事業 (働 D M A T 等医療 チーム感染症対策派遣 事業)  33,758千円  (国 28,959)  4,799)  4,799  3 事業内容 医療・チームによるゾーニング、消毒等の感染予防策の指導や医療提供及び患者搬送に関する支援 ・チーム構成 医師 1 人、看護師 1 人、業務調整員 1 人・派遣回数 8回(各二次医療圏で1回を想定)・派遣先 医療施設、介護施設、福祉施設、県調整本部 ・委託先(チーム派遣依頼先) D M A T 指定医療機関等
() DMAT等医療 チーム感染症対策派遣事業)  33,758千円  (国 28,959)